



2022年2月10日

各位

上場会社名	株式会社 加藤製作所
代表者	代表取締役社長 加藤 公康
(コード番号	6390)
問合せ先責任者	執行役員財務統括部長 石丸 靖
(TEL	03-3458-1130)

連結子会社における貸倒引当金繰入額の計上に関するお知らせ

当社の連結子会社である加藤(中国)工程机械有限公司において、下記のとおり貸倒引当金繰入額の計上を行いましたので、お知らせいたします。

記

1. 貸倒引当金繰入額の計上

(1) 貸倒引当金繰入額の概要

当社の連結子会社である加藤(中国)工程机械有限公司において、同社の取引先に対する未回収債権について取引先の経営状況及び財務状況を精査した結果、債権の回収見込みが不確定であるため、当該未回収債権に関して、2022年3月期第3四半期の連結決算において貸倒引当金繰入額4,800百万円を販売費及び一般管理費に計上することといたしました。

(2) 貸倒引当金繰入額の計上に係る経緯

当社の連結子会社である加藤(中国)工程机械有限公司の一部取引先に対する債権については、慢性的な入金遅れが発生しておりましたが、継続的な入金があったことから、これまでは債権帳簿年齢と入金状況をもとに計上率を算出して貸倒引当金の計算を行っておりました。しかし、売上債権管理の厳格化の取り組みに伴い債権の精査を行った結果、昨今の景気後退を背景に一部取引先に対する債権のうち、回収可能性の低い多額の債権があることが判明いたしました。その後、当該取引先から新たな返済計画の提示を受けましたが、債権金額に対して返済額が僅少であり、返済期間も長期間にわたることが判明し、当該取引先に対する信用低下並びに債権回収に向けての不確実性がさらに高まったとの総合的な判断により、貸倒引当金を追加計上することといたしました。

同社は、前連結会計年度末時点で208百万円(3,503百万円^{※1})の貸倒引当金を計上済でありましたが、2022年3月期第3四半期の連結決算において、265百万円(4,800百万円^{※2})の貸倒引当金繰入額の追加計上を行うことにより、未回収債権630百万円(11,382百万円^{※2})に対し貸倒引当金の残高は474百万円(8,566百万円^{※2})となります。

今後は、海外子会社に対するガバナンス体制を一層強化・整備し、再発防止に努めてまいります。

※1 2021年3月末日レート16.79円/元にて換算しております。

※2 2021年12月末日レート18.05円/元にて換算しております。

2. 今後の見通し

上記の連結子会社における貸倒引当金繰入額の計上につきましては、本日公表の「2022年3月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

なお、2022年3月期の通期連結業績予想の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)につきましては、現在精査中であるため、開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

以上